



防災講座②



けんちん汁がなかなか煮えなくて…



50人分のα米に湯を入れる



竹割り



α米できりたんぼ作り



竹パンが焼けました！



きりたんぼを焼く



みんなで防災食のおひるごはん



竹に生地を流す



缶詰の煮物作り

## 7. 事業の成果

12月、寒風吹きすさぶ中での講座となった。沢の水が枯れていたために、急遽水を用意してもらったり、6月の試作の時とは状況が全く違った。それでも、参加者も協働で、薪集め、火おこし、防災食作りと、コミュニケーションをとりながら防災食を作る時間を楽しめたと思う。

## 8. 今後の展望

今回、参加者は高齢者から乳幼児・幼児がいる家族、高校生など老若男女が集まり、性別や世代による役割分業意識を感じることなく、みんなで協力しながら会を行うことができた。主催を高校生としたが、色々なかたの援助協力がなければ成功はしなかった。「協働することが大切」、ということを改めて感じる事ができた。

レシピ集作りを表向きの目的としてきたが、事業後、生徒に行ったアンケートで、「災害にあった時に防災リーダーとなって実践できるか」という質問で「はい」と答えた生徒は4名、「いいえ」と答えた生徒は9名であった。「いいえ」と答えた中でも、「防災リーダーとしては難しいと思うけど、中心として行動している人のサポートはできると思う。」という前向きな「いいえ」が数名いた。それを考えると、全5回の事業を通じて、「地域を守る防災サブリーダー」にはなれたのではないかと感じた。今後、この経験を生かして防災に対する意識や技術を地域へ還元していけることを期待したい。

### 【メニュー】『作ってみよう！防災食』～ポリ袋防災食からスイーツまで～



白米・五分がゆ・全がゆ

α米でできりたんぼ

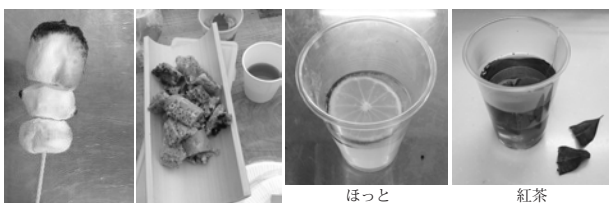
潮かつおのけんちん汁



缶詰とヤーコンの煮物

潮かつおの即席漬け

べっ甲飴



焼きマシュマロ

手作り米粉のブラウニー風  
オレオ入り竹パン

ほっと  
ニューサマーオレンジ

紅茶  
～レモンマートル～

## 9. 協働団体

- ・森の学校 さくらの里
- ・子育て支援サークル「みなみのキッズ」

## 10. その他

### 【参加者の感想】

- ・寒い中お疲れさまでした。ヤーコンと缶詰の煮物は我が家のおかずに加えます。イカの缶詰を選んで入れましたが、最高でした。参加してよかったです。いい勉強になりました。これからも頑張ってください。
- ・防災食は配給がくるまでの、一日一日を乗り切るため、空腹を満たすくらいにしか考えていなかったけど、今日参加してみて、防災食で温まるおいしいと思う料理が作れることがわかって防災食のイメージがいいものにかわりました。子どもたちは飴も作れて大喜びでした！
- ・寒風吹きすさぶ中、あれだけのことができたことは、高校生の自信になったのではないかと思います。お疲れ様でした。

### 《講座を終えた生徒の感想》

#### 【一番印象に残っている講座】

下田ウォークラリー（2）

★大勢の人が参加してくれて、カレーも好評だったため。

★アルミ缶でご飯が炊けることに驚いた。

東伊豆町小学生対象講座（1）

★小学生と触れ合いながらできたから。

松崎町牛原山フェスタ（1）

★雨の中でいろいろ頑張ったから。

東伊豆町健康福祉ふれあい広場（2）

★前日から掲示物を貼ったり大変だったから。

★多くの人が防災食に興味を持ってくれたから。

南伊豆町防災講座（5）

★外で色々な人と作ることができたから。

★風が強くて寒くても、皆頑張っていたと思